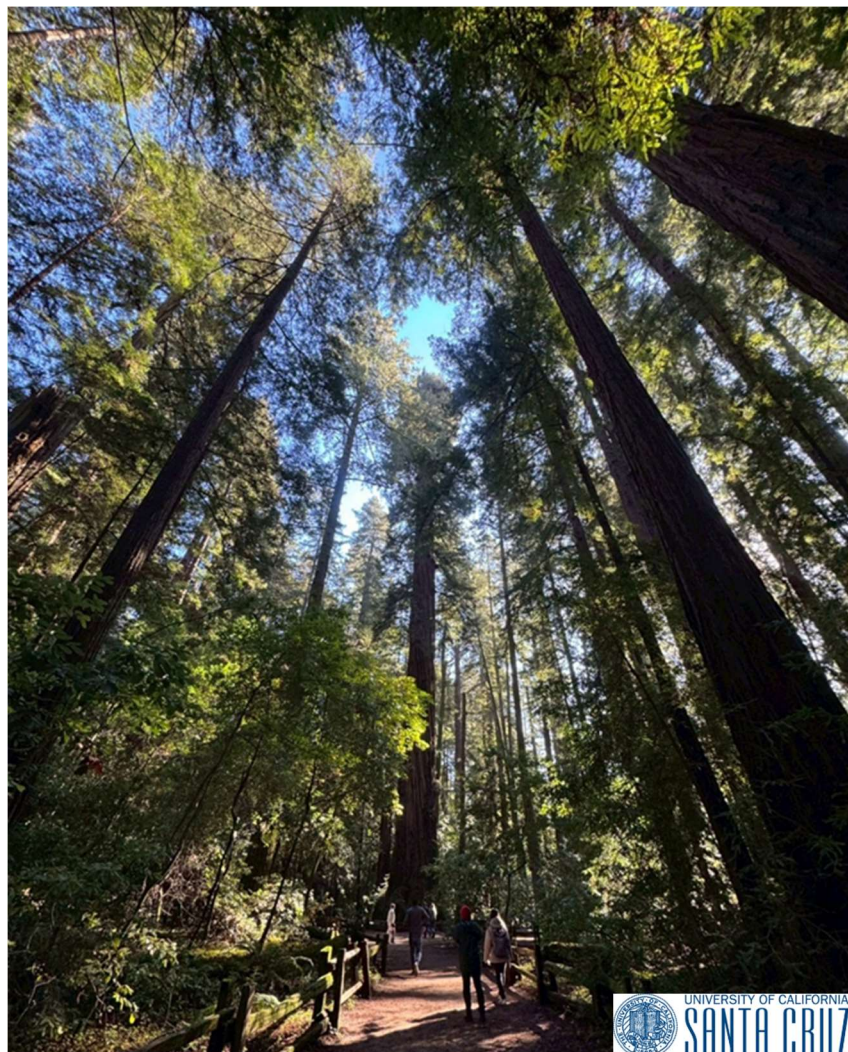




有機農業認証協会第 27 回会員総会
記念講演のご案内

「アグロエコロジーとは？ 米国有機農業の現在」

講師：村本穰司

日時：2026 年 3 月 18 日(水)

時間：日本時間 10 時～11 時半

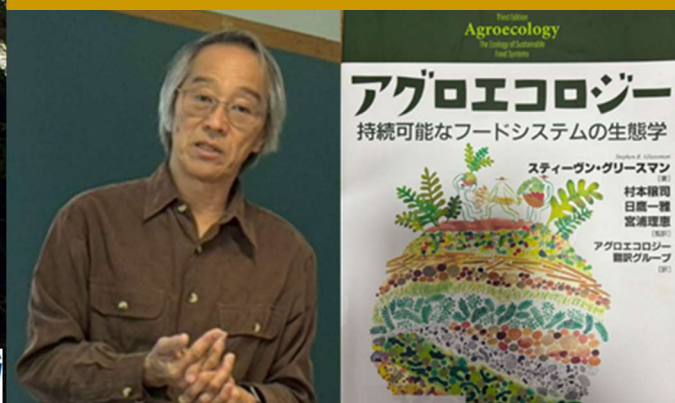
アメリカ・カリフォルニア・

サンタクルーズより ZOOM 中継

参加費：会員 無料

非会員：1,100 円(税込)

会員総会：13 時～14 時 30 分



《プロフィール》

1990 年代前半まで東京農大で有機・慣行農業による野菜生産畑の土壌肥沃度の研究に従事。1996 年にカリフォルニア大学サンタクルーズ校に移動し、スティーブン・グリースマン教授の下で、アグロエコロジー（農生態学）の研究と有機栽培イチゴの肥沃度及び土壌病害管理の研究と普及を始める。2019 年にカリフォルニア大学最初の有機農業スペシャリストに採用され、以来同州全体の有機農業とアグロエコロジーに関する研究と普及に携わっている。スティーブン・グリースマン書の『アグロエコロジー・持続可能なフードシステムの生態学』の監訳を担当。

当協会の中塚理事長とは 30 年来の知り合いであり、昨年 12 月に事務局が実施した米国研修時には、カリフォルニア大学・サンタクルーズ校の講義室にて、村本氏の「アグロエコロジー・米国有機農業の現在」を受講し、有機農業だけでなくもっと多面的に農業を取り巻く環境を見る視点が必要であるなど、様々な気づきがありました。同校は今年創立 60 年を迎え、5 年前には全米でも希少である、「アグロエコロジー専攻」が設立されました。創設当時から CCOF 認証を継続し、アラン・チャドウィック氏が立ち上げた有機ほ場は、年間 80 名の学生が中心となって管理され、上級生が下級生を指導しながら、多品目の農産物（リンゴは 100 品種！）が栽培され、有機農業の教育の場となっています。日本と米国の有機農業を熟知し、またアグロエコロジーの第一人任者が語るその原則・有機農業の光と影・今後の課題・日本への示唆を学ぶ貴重な講演です。奮ってご参加下さい。

<申込書>

日時:2025 年 3 月 18 日(水)10 時~11 時半

記念講演:「アグロエコロジーとは? 米国有機農業の現在」

参加費【会員:無料 非会員:1,100円(税込)】

参加を希望される方は申込書をメール又は FAX にてお送りください。

締切:2026 年 3 月 5 日(木)

<問い合わせ先>NPO 法人有機農業認証協会

MAIL:yuukinin@apricot.ocn.ne.jp TEL:06-6330-0823 FAX:06-6330-0735

事業者名等:_____ 連絡先(電話番号):_____

	氏名	招待メールアドレス	入会状況(いずれかに○)
1			会員 ・ 非会員
2			会員 ・ 非会員
3			会員 ・ 非会員
4			会員 ・ 非会員
5			会員 ・ 非会員
6			会員 ・ 非会員

*請求書及び領収書が必要な場合は、申込時にその旨別途ご連絡ください。

*会員の方へは、別途総会案内をお送りさせていただきます。出欠の連絡や委任状の提出を再度お願いすることになりますがご承知おきください。